

2017年7月27日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
SOMPOコミュニケーションズ株式会社

IT協会主催「サービス・ホスピタリティ・アワード」特別賞 受賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）および SOMPOコミュニケーションズ株式会社（社長：苺和 光、以下「SOMPOコミュニケーションズ」）は、今般、公益社団法人企業情報化協会（以下、「IT協会」）が主催する「平成29年度（第4回）サービス・ホスピタリティ・アワード」において『特別賞（デジタルコミュニケーション賞）』を受賞しました。

1. 賞の概要

「サービス・ホスピタリティ・アワード」とは、わが国の産業界ならびに行政機関などのサービス・ホスピタリティへの取組みにおけるサービス生産性向上やCS向上のための効果的ビジネスモデルの構築・促進を目的として、IT協会が主催している表彰制度です。

“顧客満足度アップ、社員意識の向上や離職率の軽減、さらに収益性への貢献など、単に顧客サービスの改善を図ったというだけでなく、組織全体の戦略目標に沿った成果を挙げた”という点で他社の模範となると認めうる企業、団体、機関が表彰の対象となります。

※詳細はIT協会のホームページをご参照ください。

<http://www.jiit.or.jp/information/detail/info4803.html>



Service & Hospitality
Award

2. 受賞理由

損保ジャパン日本興亜およびSOMPOコミュニケーションズは、代理店向けシステム操作ヘルプデスクにおいて、チャットやWEBヘルプデスクの活用など、電話以外の手段によるデジタルコミュニケーションを推進しています。

これらのデジタルコミュニケーションによるわかりやすい情報提供、電話からデジタルコミュニケーションへの転換を通じた生産性および品質向上の取組み、ひいては変革を目指す企業姿勢など、サービス・ホスピタリティへの取組みが高く評価され、受賞に至ったものです。

3. 今後について

損保ジャパン日本興亜およびSOMPOコミュニケーションズは、今後もさらなる生産性と品質の向上に取り組んでいきます。

以上